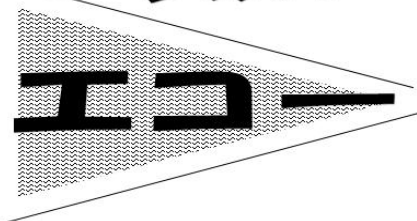


シルバー



第 331 号 令和元年 6 月 14 日発行

公益社団法人 三田市シルバー人材センター
〒669-1323

三田市あかしあ台 5-32-2

TEL 564-7501 FAX 553-1300

Eメール sandasilver631015@sandasc.org

ホームページ <http://www.sandasc.org/>

令和元年 定時総会開催

令和元年 5 月 31 日（金）14 時より、ウッディタウン市民センターにおいて、例年通り定時総会が開催されました。

まずは、理事長のあいさつで、事業実績は伸びたものの企業の定年延長をはじめとする、高齢者の就業機会の多様化等の影響により、会員数は伸び悩んでいる現状です。

今後は、女性や 75 歳以上の会員を対象とした相談会を実施し、より就業機会の対策を充実させるほか、高齢者が社会の担い手として活躍できる機会を探りつつ、事業の発展を目指していくと述べられました。

次に、森市長からは、高齢者の働く状況にも変化があり、今後は A I（人口知能）や I C T（情報通信技術）などの開発により、さらに機械化や効率化が進む可能性がある。

しかしながら、人との触れ合いも重要な要素であることから、シルバー人材センターとして、心の通ったお仕事をされることが、今後の就業機会確保においても求められると思う。

また、市の関連事業において、会員みなさんの創意工夫とご協力により、拡充できることを期待しますとのご祝辞をいただきました。

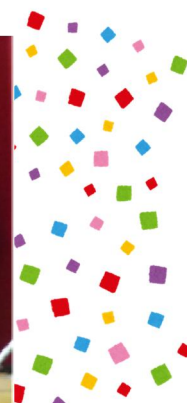
つづいて、三田市議会を代表して佐々木副議長からは、会員拡充の課題はあるものの、三田駅前のキッピースクエアで独自の P R 活動を展開していることをはじめ、高齢者の生きがい作り、地域の活性化に活躍されていることに感謝するとともに、今後のシルバー事業発展を祈念しますとのご祝辞をいただきました。



次に、長年シルバー事業の発展に尽力された、12 名の会員さんへの会員表彰が行われ、議事へと進行了ました。

この度の内容としては、報告事項 2 件、議案事項 2 件と簡潔ではありましたが、質疑応答では会員さんから、議事に関する質問や、今後の事業展開に関する希望など複数の発言が出るなど、会員の皆さんがシルバー事業について関心をもち、出席されているとの思いが感じられる活発な総会となりました。

無事全ての議案が承認され、議長が降壇した後に、副理事長のお言葉で閉会となり、今年度の定時総会を終えることとなりました。



6月4日（火）、給食センターから学校へ運んでいる仕事をされている松本さん、山野さん、渋谷さん、東さんにインタビューしました。

まず、この仕事のやりがいについてお聞きしました。

給食を運ぶだけという一見地味な作業のように思えますが、「仕事ができるということがうれしい」「つくった物を運ぶというところ」と、この仕事なりのやりがいがあるということがわかりました。

次に、感謝の言葉が添えられるとうれしいのか伺いました。給食の運搬の仕事というのは裏の仕事なので、生徒と直接会ったりする機会は少ないようです。でも、「ありがとう」と言ってもらえることに悪い気はしないそうです。

4人は、給食の運搬の仕事を嫌とは思っていないく、同じ仕事をしている人との輪があり、人とのコミュニケーションができるなどの楽しさがあるとおっしゃっていました。

仕事を苦とも思わずにやっているところに、私は感銘を受けました。

楽しく仕事ができるのは素晴らしいことだと思いました。



ゆりのき台中学校 トライやるウィーク

兵庫県では「トライやるウィーク」と銘打って、中学2年生の校外体験学習を実施しています。

今回、ゆりのき台中学校から、当センターでの体験を希望する生徒があったことから、6月3日～7日の日程で、受け入れることとなりました。

初日のみ4名で、その後は1名となりましたが、書類整理や、新入会員のバッジ作り、郵送作業等のお手伝いをしてもらいました。

人との交流をしてみたいとの希望もあって、今回「シルバー・エコー」の編集スタッフとして、会員さんへのインタビューも体験してもらいました。上の欄がその記事です。

自身でインタビュー内容を考えて、初対面の会員さんにも臆することなく話しかけ、それを自身の言葉で一生懸命記事にまとめたので、原文のまま掲載することとしました。

中学生の初々しい目線で、会員さんの就業ぶりが描かれています。



PR効果も、売り上げもジワジワ（#^~#）

シルバー事業の普及啓発の一環として、毎月第2土曜日に、三田駅前のキッピースクエアで開催している「シルバーマルシェ」ですが、市民の皆さんにも少しずつ認知されてきたようです。

前回の6月8日（土）は時おり小雨が降る生憎の天気でしたが、会員は元気に大きな声を出して、自分たちが作った野菜、竹炭製品、EM しゃぼんを通りかかる方々にPRしていました。

野菜は、「安い!」「今朝取ったの!」と手が塞がるくらい購入している方も見受けられるほど好評で、竹炭やEMは、興味ある方が足を止められ、会員の説明に熱心に耳を傾けられていました。

その他にも、「刃物研ぎます」「子育てカンガルー」「着付け教室」のチラシを手渡すなど、独自事業のPRに力をいれています。

来月の開催は7月13日（土）、是非一度足を運んでみてください。



6月15日からの行事

- 6/18(火) 9:30～ 総務財政部会
- 6/19(水) 10:00～ 仕事の相談日
- 6/20(木) 13:30～ 安全・適正就業推進委員会
- 6/21(金) 13:30～ 理事会
- 7/12(金) 13:30～ 入会説明会
- 7/13(土) 10:00～ シルバーマルシェ
場所：キッピースクエア

次回の配分金の支払いは

7月12日(金)です。

5月度	平成30年度実績	令和元年度速報
会員数(人)	1,094	1,083
受注(件)	587	569
金額(千円)	76,192	68,754

新入会員紹介(順不同・敬称略)

個人情報の為、お名前は伏せています。

笑顔研究所

あなたが笑顔になる時は...

ふくしま さつお
福島 薩男 さん



入会は平成28年11月です。近所のシルバー会員に誘われて入会。仕事の相談日に竹炭班の存在を知ったそうです。

「基地」と呼ばれている作業所をワクワクして訪れたとき、メンバーからあたたかく迎えられ、加入を即

決されたそうです。

三田に引っ越しして約5年。それまでは神戸のポートアイランドで定年を迎え、毎日お昼の3時から大好きなお酒を飲まれていたそうです。10年ほどそんな生活が続きましたが、あるとき奥様から「もうお酒は十分楽しんだでしょ」と言われ、三田への移住を決められたそうです。

都会のポートアイランドから三田に来た時、静かな環境と小鳥の鳴き声がすごく新鮮で、趣味の畑づくりをしながら、いいところに来たなあ、としみじみ感じられたそうです。

高平にある竹炭の作業場へは、週2回通っておられます。仲間の皆さんと大声でお話され、豪快に笑われるスタイルは昔から変わらないそうです。

「この作業場では仲間たちがそれぞれ現役時代の特技を発揮し、仕事に創意工夫を加えて機械や製品を改良し続けていることが楽しくて仕方がない」とおっしゃいます。

お仕事の悩みはありますか？とお訊ねすると、「竹を伐採するときのヤブ蚊の襲来かなあ。しかし、これは竹酢液の原液をスプレーで吹きかけると、イヤがってどこかにいってしまいます。」とか。

最後に、「笑顔になるときはどのような時でしょうか？」とお聞きすると、「消臭用の竹炭がうまく作れた時です。火力が強すぎると灰になってしまうし、竹の形状を保ちながら上手に焼けたときは、そばにいる仲間全員と大声で『やったぞ〜』と歓声をあげながら、満面の笑顔になります」とのこと。

(T・N記)





知ってトクする 知っ得 コーナー

◆◆100円ショップのお話◆◆

今回は100円ショップで買ったほうが節約になるもの、避けたほうがよいものなど、賢い利用法のお話です。

いろいろありますが、とりあえず次の3点に着目しました。

① 容量が少ないものは損？

100円という価格から、一般の店で売られているものよりも容量を少なくしてある製品があります。ガムテープや荷造り紐のような物や調味料類など、ときには割高になる場合もあります。しかし、頻繁に使わない瞬間接着剤などは、小さく小分けされた物があつたりしますので、探してみましょう。

② 形を揃えたいものは注意

文具のファイルなど、買ってから暫くたって追加で欲しい時などに、同じシリーズの物が無いことがあります。安く仕入れる関係で、長期間同じ物を販売しているとは限らないのです。長い期間、形を揃えたい物は避けるか、先を見越して多めに買っておきましょう。

③ 蝶つがいがある物は注意

蝶つがいがある製品やプラスチック製品でもバチッと止めるような可動式の部分がある物は、強度が心細い物もあります。長く使いたい物は、購入前によく検討してください。

※「All About」暮らしのコーナーを参考にしました。

世の中、いろいろ便利になりましたが、何でも「知っ得」にはいささか疲れますね・・・。
でも、頑張りましょう。
(S・O記)

知っていたら何かとお得！



折々の花 ツククサ(露草)

ツククサ科ツククサ属の1年草です。花期は6月～9月、原産地は日本、アジアで、世界中に分布します。朝咲いた花が昼にはしぼんでしまうことから朝露を連想し、「露草」と名付けられたと言われます。



古くは「ツキクサ」と呼ばれており、万葉集では9首に月草の表記がみられます。

また、花の青い色が布などに着きやすいところから、着き草とも呼ばれました。この青い色素はアントシアニン系の化合物で、布などに着いても容易に退色する性質があるので、友禅などの下絵を描くための絵の具として用いられました。今も現役で活躍しています。

ただ、ツククサの花は小さいため、下絵用としては大型の栽培変種・オオボウシバナ（アオバナ）が用いられています。

漢方薬では、花の季節に全草を採って乾燥させたものを鴨跖草（おおせきそう）と呼び、下痢止め、解熱、風邪、心臓病、むくみなどの治療に使われています。

花言葉は、「尊敬」「小夜曲（セレナーデ）」です。
(T・N記)



気まぐれトーク

梅雨の季節になりました。この時期の悩みは、洗濯物が乾かないこと。冬場は部屋干しにしても、暖房のおかげで翌朝には乾くのですが、6月ともなれば暖房もできず、微妙に湿ったままでスッキリしません。

家には乾燥機がないので、車で5分のHコインランドリー通いが始まります。一日部屋干しした洗濯物をまとめて出発。利用客の少ない朝8時までに行くと待たずに乾燥機が使えます。半乾きなので、乾燥時間は10分。

乾燥中は店内に設置されている本を読んで過ごします。10分間の読書タイムです。行くとたびに続きを読み、1冊を読み終えるのが快感でした。

なのにそのHコインランドリー、3月で取り壊されてしまいました。流行っていたと思うのに本当に残念。（跡地は何になるのだろう）

もう1店舗近くにNコインランドリーがあるのですが、駐車場も小さく本もありません。Hコインランドリーと共に、私の梅雨のひそかな楽しみも消えてしまいました。
(A・O記)

